

農業委員会だより



第67号

発行編集

倉吉市農業委員会

鳥取県倉吉市東町435-1
倉吉市役所北庁舎

TEL 0858-22-8171

FAX 0858-23-9100

次世代に継ぐ担い手となる組織を作る!

農事組合法人 四王寺宮農組合

【組織の概要】

代表者：坂根國之

組合員数：111人

作付面積：水稲39ha 大豆12.3ha

作業受託面積：水稲8ha 大豆3ha

農事組合法人四王寺宮農組合は、耕作地が地形的に生産条件の不利な中山間地域に位置し、小規模経営農家が多いため、集落単位の組織では安定した水田経営が見込めないことから「大谷」「不入岡」「大谷茶屋」「上神」「原谷」「寺谷」「北面」の7地区、6集落が一つになり組織化された農事組合法人です。

平成18年11月に「四王寺土地改良区」を母体とした任意の集落営農組織として設立し、組合員全員参加型による地域農業の振興に努めてきました。

以降は、農業を巡る情勢の動向にあわせて水稲・大豆を主体とした農業生産の効率化を進め、生産性の向上と地域への貢献はもとより、地域農業の担い手として共同の利益の増進を図り、経営の安定化を確立すべく「水田農業の持続的な発展と地域農業の振興」を基本理念として、平成21年4月19日に法人化しました。



大豆収穫作業

「次世代に継ぐ担い手となる組織を作る」

担い手の高齢化や後継者不足、それに伴う耕作放棄地の発生に対応し、農用地の集積により農地の効率的な利用に努め、農業受託作業、共同作業等を行い地域貢献の意識と連帯感の高揚を図り、地域農業の活性化に貢献できることを組織経営のビジョンに掲げています。

その成果として、組合員は当初の97名から平成25年は111名に増加し、また水田面積は平成19年44.1haでしたが、平成25年は52.6haとなり8.5ha増加しました。

その間耕作放棄地の解消に努め、土地所有者はもとより周辺耕作者への説明と理解を得ながら、遊休農地解消にかかる助成制度を活用し排水路や水田進入路の整備を実施し、平成21年から25年の5年間に41圃場5.6haの水田を再生させました。



今後も農業政策の変化に対応しながら、組合員農家の所得の向上、さらには元気な地域づくりに貢献できる組織作りにつとめます。

梨専門農家として新規就農頑張る担い手

倉吉市上北条地区 岸田 寛樹さん

学校を卒業後、県外でサラリーマンをしていたが、地元の鳥取に帰り結婚。非農家出身で農業には縁もなく、農業を仕事にする事は考えた事もなかったが、妻の実家が専門農家である事がきっかけで関心を持ちはじめた。特に県の特産品である20世紀梨を中心に梨栽培に興味を持った。それからあまり時間をかける事なく梨農家として独立就農をしようと決め、農の雇用事業を活用し研修を開始。研修先は妻の実家である「岸田秀果園」で3年間の研修を昨年7月で終了した。現在、約120aの梨畑を全面的に譲り受ける形で作業をしている。

独立就農の園は「岸田秀果園」をそのまま受け継ぐ形である。品種は20世紀、新興梨を中心に十数品種ある。早生梨から晩生梨まで途切れる事なく常に梨がある様にしている。梨を出荷できる期間は今栽培中の新品種、早優利を先頭に7月下旬から続き、少量だが4月頃まで保管して出荷できる晩生梨もある。販売形態は、進物を中心とした個人販売で、祖父が梨栽培をしている頃から今でも買ってくださるような方もいる。毎年のなじみのお客さんが多数おられて、農業分野においては比較的安定した経営が強み。

◆◆◆ 今後の抱負 ◆◆◆

梨作りは学ばば学ぶほど奥が深く、解らない事、疑問に思う事がたくさん出てくるが、逆にそれがおもしろい。今後も今以上に勉強し、現場ではどんどん実践と失敗を繰り返していきたい。それが良い梨を作る一番の近道だと思う。また同時に販売面でも、現状に甘える事なく新規の顧客獲得、販路の拡大を考えていき、幅広いニーズに応えるため日々努力し、厳しい事はたくさんあるが、楽しく農業と向き合って生きたい。

【寄稿 岸田 寛樹】



引き継いだ園地・剪定作業をする岸田さん

— あなたの農地・遊休化していませんか? —

遊休農地の発生防止・解消に向けた農業委員会の活動

農業委員会では毎年1回(平成25年8月)、農地が適正かつ効率的な耕作がされているか、農地パトロールによる利用状況調査を実施しています。



平成25年8月農地パトロール出発式及び農地パトロール風景

農地パトロールによる利用状況調査において荒廃農地とした農地所有者に対し指導・意向調査実施。貸付希望の場合は、隣接耕作者、認定農業者等の担い手に対して遊休農地解消対策事業を活用した解消を紹介。

***** 遊休農地解消対策事業(単独市費) *****

〈交付対象者〉

農業経営基盤強化促進法又は農地法により遊休農地の賃借権を3年以上設定する者

〈助成額〉

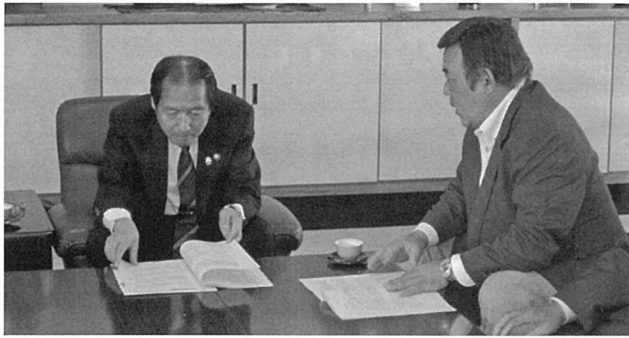
遊休農地の状況(作業内容)により、
1~3万円/10a



遊休農地解消対策事業助成金を受け解消された農地

平成25年度倉吉市農業施策の建議

倉吉市農業委員会は平成25年10月21日、石田市長に平成25年度の倉吉市の農業施策に対する建議書を提出しました。概要は次のとおりです。



1. 担い手・経営対策の強化

- (1) 新たな経営所得安定対策の確立
- (2) 経営所得安定対策の法制化と財源確保
- (3) 新たな「農村コミュニティ対策」の創設
- (4) 認定農業者等の経営改善支援
- (5) 後継者に対する支援

2. 「活かすべき農地」を早急に明らかにする取組みの推進

- (1) 農地の国土調査(地積調査)の早期完了
- (2) 遊休農地(荒廃農地)の再生利用に向けた支援及び円滑な利用調整のための措置

3. 地域振興対策の強化

- (1) 鳥獣被害対策の強化
- (2) 女性経営者の経営参画への支援及び女性農業委員の確保

4. 農業の新分野の開拓

- (1) 農業・農村における6次産業化の推進
- (2) 再生可能エネルギーの利用推進

5. 食の安全・安心対策の推進

石田市長を囲んでの「第2回農地懇談会」

平成25年11月8日(金)JA鳥取中央本所において開催しました。出席者は、石田市長・岩本産業環境部長・田中農林課長・内川農林課課長補佐・農業委員27名、山脇会長、石田市長の挨拶により開会、今年、委員と市長との直接対話を重視し、建議書に沿って進行し、農業農村の直面している諸課題(高齢化・後継者・耕作放棄地等)について、話し合いを行い、有意義な会となりました。



平成25年度倉吉市農業委員 県外視察研修レポート

日時 平成25年11月14日(木)～15日(金)

視察先 ■高知県越知町(農)ヒューマンライフ土佐
■高知県四万十町(農)ビレッジ影野

(農)ヒューマンライフ土佐 平成3年設立

組合員 230名 組合長 片岡継雄氏
株式会社2009年ツムラ(漢方薬品企業)と契約
薬草ミシマサイコ・山椒の実・クヌギの皮・トウキ等
20品目栽培 販売額4億5千万円
森林約70ha(標高300～1000m)
転作作物 漢方薬用として米(こうべい)導入
70人で10ha契約価格30kg当り6,300円
将来性 国内需要考えると伸びる可能性が高い
中山間地の所得確保に向けて、行政と連携し、高知県全県(クヌギの山林4000ha)に広く共有取組み



(農)ビレッジ影野のピーマンほ場・選果作業を視察

(農)ビレッジ影野(1集落1農場) 平成22年設立

組合員 25人 組合長 浜田正三氏
出資金852万円
集積面積11ha 小作料10,000円+米30kg
(内容)水稲・雨よけピーマン・ショウガ・里芋+受託作業
農業機械施設は、営農組合から引継ぎコスト低下に貢献、
従事分量配当方式は平成24年まで労賃が安いためやめた、
中山間地等交付金の活用が欠かせない、雇用者の対応は、
周年の作業確保が課題
任意の営農組織(平成13年)からの発展的法人化であり、
その過程においてリーダーは「土佐鶴」の力を借りながら
相当のご苦労があったことが伺えました。

どことも共通していることは、農業政策の安定が重要課題となっております。 農業委員 太田光紘

お知らせ

倉吉市賃借料情報

平成24年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における、賃借料水準(10a当たり)は、下表のとおりとなっております。

平成25年12月9日 倉吉市農業委員会

地区	地目	平均額	最高額	最低額	データ数
倉吉市全域	田	7,500円	11,000円	2,200円	699
	畑	6,100円	10,000円	2,800円	145

※近年無償での貸付(使用貸借権設定)件数が増加しています。

平成26年倉吉市農作業労働標準賃金

(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

今年の農作業労働標準賃金は下表のとおりです。
標準額については、農作業の受委託の際の目安となるものです。決定については、当事者間で話し合ってください。

詳しくは、農業委員会にお尋ねください。

作業区分		標準額 (税込み)	摘要 (10a当たり)	
普通	田植	7,020円		
側条	施肥田植	8,100円	肥料代は別途計算	
薬剤	同時処理田植	8,100円	薬剤代は別途計算	
荒	かき	4,860円		
植	え代かき	7,020円		
稲	コンバイン	16,740円	雑草・変形田等 20%増 倒伏30～69% 20%増 倒伏70%以上 30%増 (但し、当事者間の話し合い) 結束2,160円増	
麦	コンバイン	12,420円		
バイン	ダー	8,640円	ひも代含む。倒伏30%以内加算可能	
ハー	バスター	8,640円	依頼者1名出役	
耕	転	田 全耕	7,020円	
		畑 全耕	5,940円	
		畑 深耕	16,200円	ロータリーによる
薬	剤散布	1,620円	薬剤代は別途計算	
一般農作業労働賃金		6,400円	1日8時間・賄いなし	
大豆・小豆	栽	播種	4,320円	施肥同時の場合は1,080円増
		中耕培土	5,400円	
		脱穀	5,940円	依頼者1名出役
		コンバイン	9,180円	
畦	づくり	52円	片畦1m当たり	
もみ・大豆	運搬	小袋	162円	1袋
		大袋	5.83円	1kgにつき※袋使用料込み
草	刈り	1,620円	畦1時間当たり(機械、燃料代含む)	

(注)標準額は消費税込みです。
環境不良田、畑(変形のほ場・湿田等)は20%増しとします。
但し、決定については当事者間で話し合ってください。

*****くらし農家相談会*****

農業者の皆さん

なんでも相談ください!!

あなたの農業経営を応援します。

●相談場所：市役所北庁舎3階会議室

●相談時間：午前9時から午後3時まで

※毎月1回(第3水曜日)但し、祝日の場合は翌日

【申込・問合せ先】

倉吉市農林課

TEL22-8157 FAX23-9100

農業委員会事務局

TEL22-8171

「農業者年金」に加入しましょう!!

加入要件

- ①満20歳以上60歳未満の方
 - ②国民年金第1号被保険者
 - ③年間60日以上農業に従事している方
- すべての要件を満たせば、誰でも加入できます。

特徴

- 少子高齢化時代に強い積立方式
 - 終身年金で80歳までの保証付き
 - 支払った保険料は全額社会保険控除
 - 認定農業者には、政策支援(保険料の国庫補助)もあります。
- (注)政策支援には、20年要件・所得要件・年齢要件があります。

ご相談・加入申込みについては、農業委員会又はJAにお問合せください。

編集部より

農業委員会だよりの編集にあたりましては、市民の皆様にご意見をいただけたら幸いです。身近な情報・ご意見などをお待ちしています。任期満了に伴う農業委員選挙が七月に実施されます。

皆様がいち早く情報を知っていただくため、倉吉市ホームページ内に情報を掲載しています。

農業委員会ホームページ紹介

申込先 農業委員又は農業委員会事務局

購読料 一ヶ月 六〇〇円

発行 全国農業会議所 発行日 毎週金曜日

新しい農業・農村の動き・新経営戦略や営農技術・流通・家庭と暮らしなどの確で役立つ情報誌です。

全国農業新聞を読みましょう!

【問合せ先】 倉吉市役所北庁舎
農業委員会事務局
電話 22-8171
FAX 23-9100

